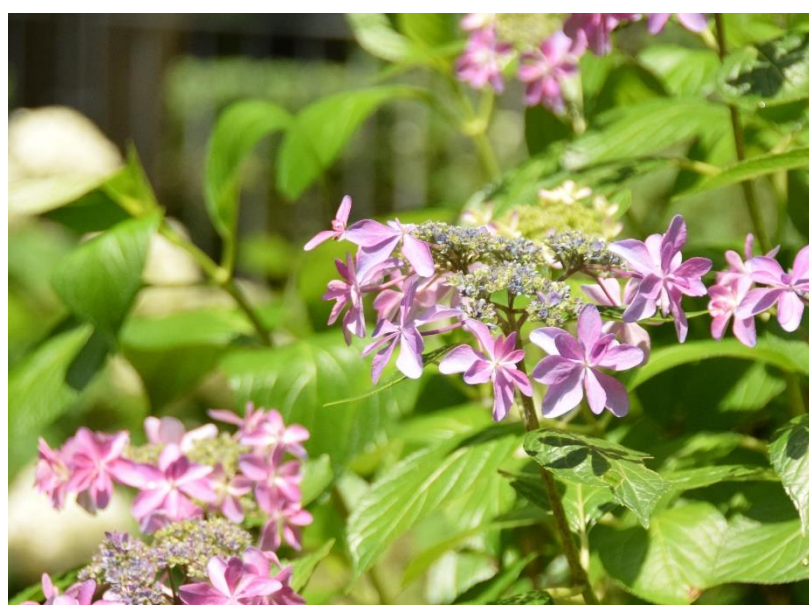
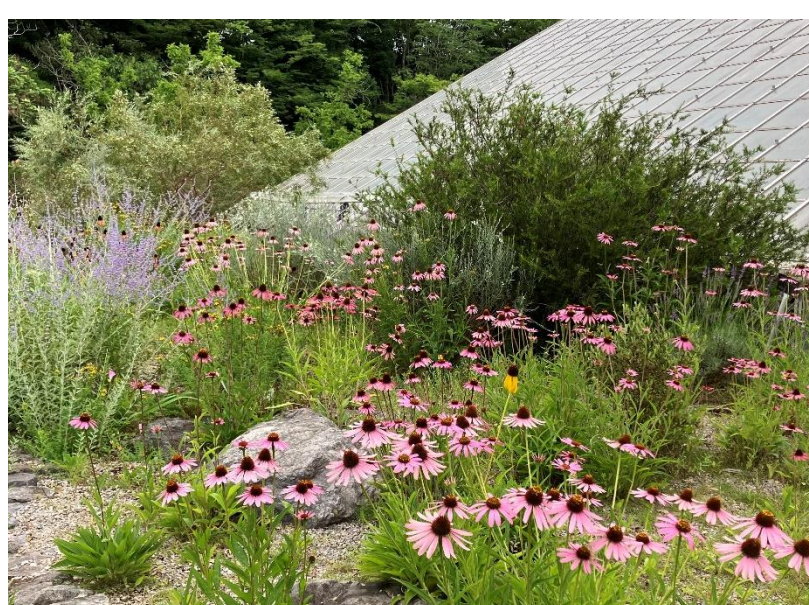




1位、トピックス ハンゲショウ



2位 アジサイ各種



3位 サバンナ温室前

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

みごろの植物

第1008号 2024年6月27日 次号予定7/11

今週のベスト3！

青い札が目印です

1位 ハンゲショウ 葉の白い部分がはっきりと目立ち、長くしなやかな花穂がたくさんついています。※今年の「半夏生」は7月1日です。

2位 アジサイ各種 色とりどりの美しいアジサイが目を楽しませてくれます。近くで咲いたキキョウの紫色が冴えわたり、カルドンの大きなつぼみが存在感を放っています！

3位 サバンナ温室前をロシアンセイジ、ラベンダー、エキナケア、ガウラなどが彩っています。香りの植物コーナーではセイヨウニンジンボクの薄紫の花やフェネルの青々と茂った葉がさわやかです。

じゅもーく先生トピックス

1位 ハンゲショウ
Saururus chinensis ドクダミ科

名は花どきに花序に近い葉の下半分がお化粧をしたように白くなるところからつけられました。カタシログサ(片白草)の別名もあります。花の近くの葉が白くなるのはあまり目立たない花の代わりに昆虫を寄せるためだといわれています。このように葉の白くなる植物は日本では他にマタビやミヤママタビがあります。

国立科学博物館 名誉研究員 岩科司

ノコギリソウは、のこぎり刃のようなギザギザの葉に
かわいらしい白い花♪



① アガパンthus・オリエンタリス
暑さや湿気を吹き飛ばしてくれそうな清々しい姿です。

② パイナップルリリー つぼみの様子はまさにパイナップル！

③ ミズカンナ ヒョロリとした細長い茎に独特の形の花が咲き、風に揺れています。

④ コシガヤホシクサ[EW] 小さな星のような花がつぼみの中心から咲きはじめました。とても貴重な植物です。

⑤ カラタチバナ しゃがんで下からのぞき込むと、小さいながらも清楚な花が咲いています。

⑥ オオバギボウシ つぼみを包む苞の形も目を引きます。

⑦ ハチジョウショウマ 純白の雪の結晶のような花です。ギザギザの葉も美しいです。

⑧ カワラサイコの黄色とカワラナデシコのあざやかなピンク色が目立ちます。

⑨ キレンゲショウマ[VU] まもなく開花しそうです。

⑩ カライトソウ 動物のしっぽのような花が咲いています。

⑪ タケニグサ 葉も大きくてユニークな形をしています。

⑫ シヤシャンボ 目立たないけれど清楚な花が咲いています！



見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エングラ体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ <https://www.tbg.kahaku.go.jp/>



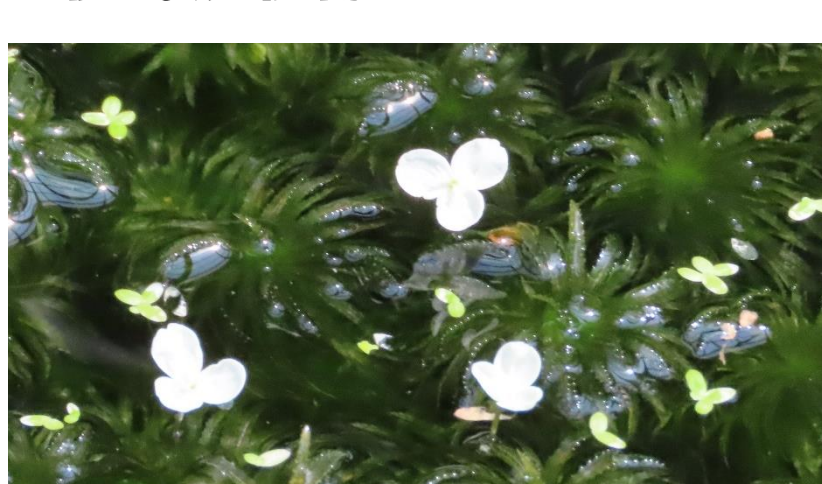
1位 ショクダイオオコンニャク、
バンドプシス・リッソキロイデス



2位 アカバナナ



3位 食虫植物コーナー



トピックス エゲリア・ナヤス

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園
温室のみごろ植物
第1008号 2024年6月20日 次号予定7/4

今週のベスト3! 黄色い札が目印です

1位 ショクダイオオコンニャク(花は終わっています) 国内初の快挙! 真っ赤な果実ができています。実った種をまいて出た芽もすくすく育っています! 近くの個性的なラン、**バンドプシス**もごらんください
※根元に芽生えているのはホンコンシュスランです!

2位 アカバナナ 長い花茎を伸ばし、花を咲かせています。花茎のつけ根には実ができています。

3位 食虫植物コーナー 同じ**ネペンテス**でも、形も色も大きさもさまざまです。**ハエトリソウ**などもごらんになれます。

じゅもーく先生トピックス

★ エゲリア・ナヤス *Egeria najas* トチカガミ科

ブラジル南部からウルグアイに分布する水草。同じく南米原産だが日本では侵入種として嫌われることもあるオオカナダモと同じ属の仲間です。水上に花を咲かせる本種は虫によって受粉しますが、近縁のコカナダモ属は水面で水を使って受粉を行います。体が水中に沈んだ水草たちは、水面付近でいかに上手く花粉をやりとりするか、その進化の中でそれぞれの方法を見つけてきたのです。そうしてみると、不安定な水中からまっすぐに柄を伸ばして咲く白い花がけなげでかわいく見えてきませんか。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 田中法生

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください

